

環境調査結果のお知らせ

令和8年4月20日11時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

本日、野見湾における湾奥ブイ周辺（水深5m層）の海水の持ち込みがありました。検鏡の結果、魚類に対して有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが270 cells/mL、シュードシャットネラ・ベルキュローサが3 cells/mL確認されました。海水には黒色の着色がみられたとのこと。海水中に含まれていた各種プランクトンのサイズ・量から、湾内でみられる黒色の着色はコクロディニウム・ポリクリコイデスによるものである可能性が高いと考えられますので十分に注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度)	深度 (m)	プランクトン		
		シュードシャットネラ・ ベルキュローサ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	珪藻
A 湾奥ブイ (-)	5	3	270	450

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				野見湾
コクロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	2~4月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死 並びに 二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。

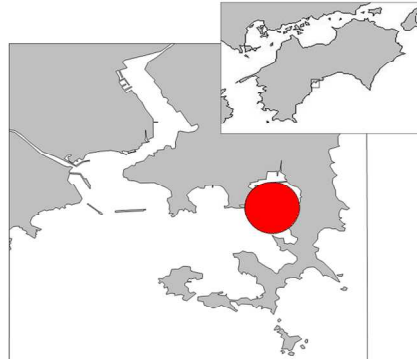


A: 湾奥ブイ

シュードシャットネラ・ベルキュローサ
最大細胞密度



ココロディニウム・ポリクリコイデス
最大細胞密度



珪藻
最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ
円のサイズが大きいほど、プランクトンの数が多いので注意してください。



注意・警戒を示す円の色
黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。
基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

